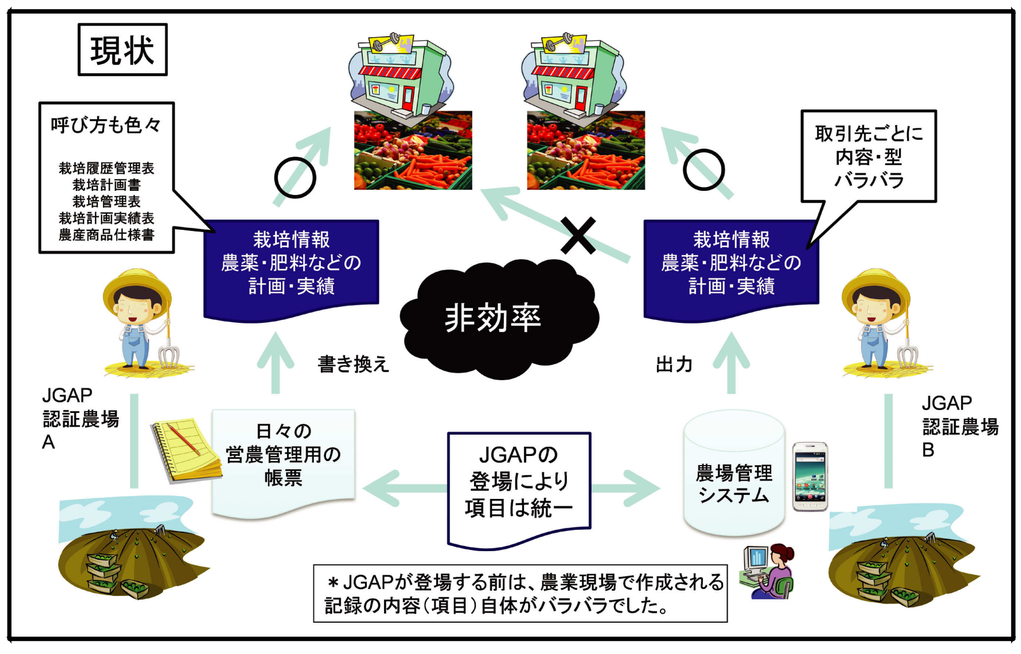
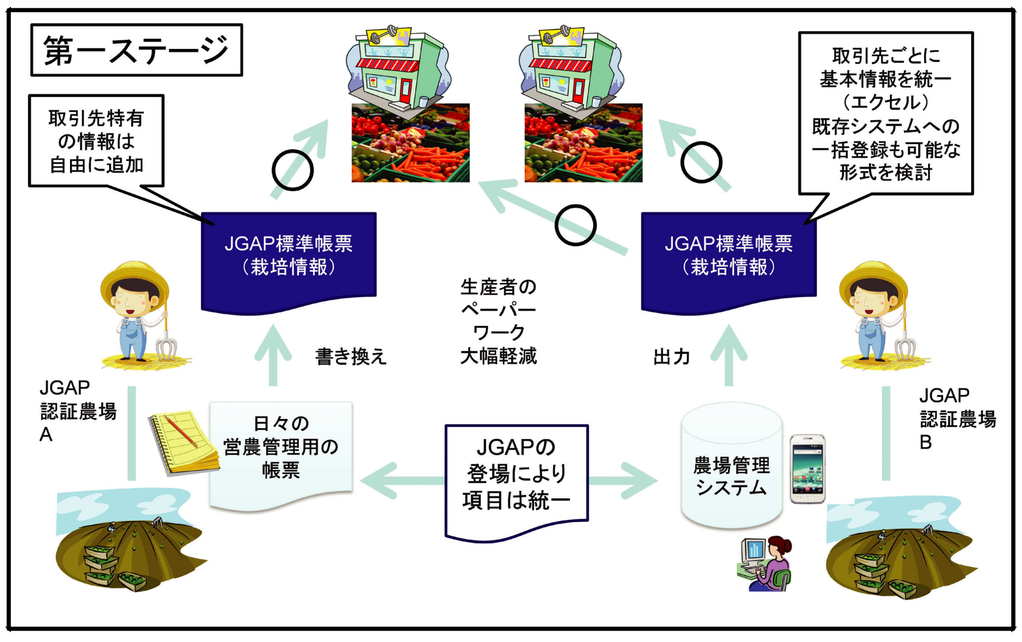
農業生産者と流通企業間のペーパーワークを削減！
標準書式「栽培情報」・「商品紹介」をリリース

日本ＧＡＰ協会会員部会「ＩＴ・標準帳票部会」は、7月19日に標準書式「栽培情報」・「商品紹介」をリリースいたしました。農業生産者は標準書式「栽培情報」を利用して、栽培情報を一度作成すれば、複数の流通業者向けに利用することができ、ペーパーワークを削減することができます。

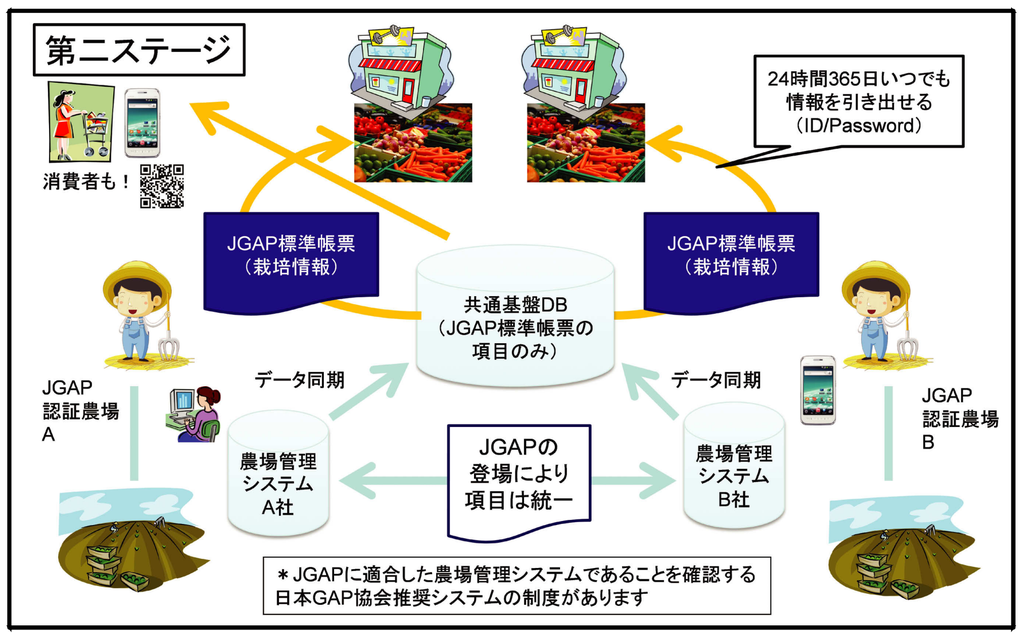
日本ＧＡＰ協会のホームページ上でエクセルファイルとして提供されており、どなたでも無料でご利用いただけます。すでに流通企業やＩＴ企業の中には、この標準書式を採用する企業も出てきております。



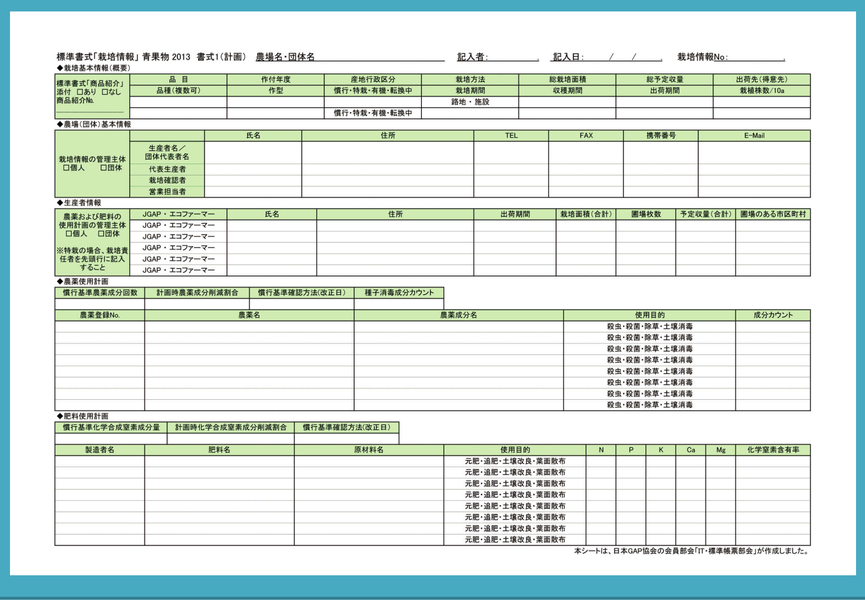
今回到達したステージ



今後目指すステージ



標準書式「栽培情報」青果物2013



標準書式「栽培情報」青果物 2013 書式1（計画）　農場名・団体名　記入者:　記入日:　/　/　栽培情報No:

◆栽培基本情報（概要）

標準書式「商品紹介」添付 □あり □なし 商品紹介No.	品目	作付年度	産地行政区分	栽培方法	総栽培面積	総予定収量	出荷先（得意先）
	品種（複数可）	作型	慣行・特栽・有機・転換中	栽培期間	収穫期間	出荷期間	栽植株数/10a
				路地・施設			
			慣行・特栽・有機・転換中				

◆農場（団体）基本情報

栽培情報の管理主体 □個人 □団体		氏名	住所	TEL	FAX	携帯番号	E-Mail
	生産者名／団体代表者名						
	代表生産者						
	栽培確認者						
	営業担当者						

◆生産者情報

農薬および肥料の使用計画の管理主体 □個人 □団体 ※特栽の場合、栽培責任者を先頭行に記入すること	JGAP・エコファーマー	氏名	住所	出荷期間	栽培面積（合計）	圃場枚数	予定収量（合計）	圃場のある市区町村
	JGAP・エコファーマー							
	JGAP・エコファーマー							
	JGAP・エコファーマー							
	JGAP・エコファーマー							
	JGAP・エコファーマー							

◆農薬使用計画

慣行基準農薬成分回数	計画時農薬成分削減割合	慣行基準確認方法(改正日)	種子消毒成分カウント

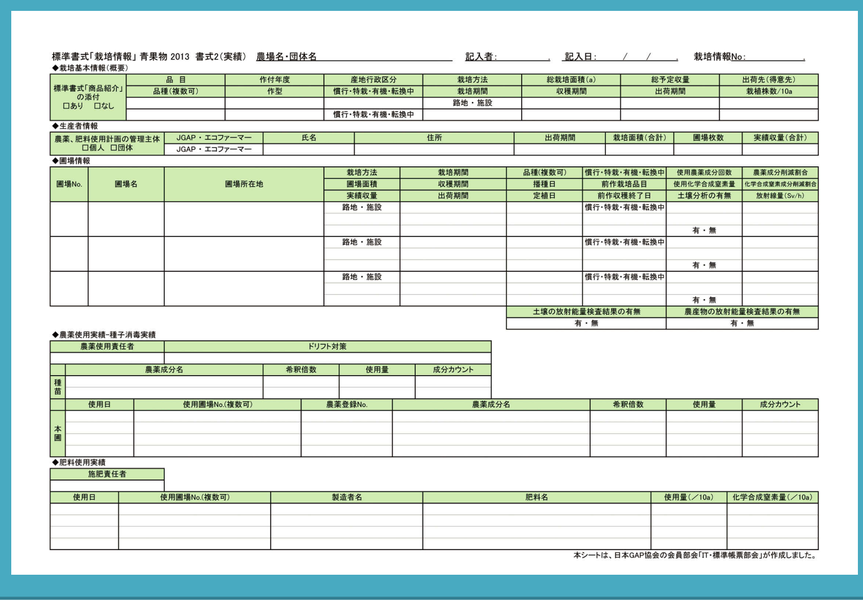
農薬登録No.	農薬名	農薬成分名	使用目的	成分カウント
			殺虫・殺菌・除草・土壌消毒	
			殺虫・殺菌・除草・土壌消毒	
			殺虫・殺菌・除草・土壌消毒	
			殺虫・殺菌・除草・土壌消毒	
			殺虫・殺菌・除草・土壌消毒	
			殺虫・殺菌・除草・土壌消毒	
			殺虫・殺菌・除草・土壌消毒	
			殺虫・殺菌・除草・土壌消毒	

◆肥料使用計画

慣行基準化学合成窒素成分量	計画時化学合成窒素成分削減割合	慣行基準確認方法(改正日)

製造者名	肥料名	原材料名	使用目的	N	P	K	Ca	Mg	化学窒素含有率
			元肥・追肥・土壌改良・葉面散布						
			元肥・追肥・土壌改良・葉面散布						
			元肥・追肥・土壌改良・葉面散布						
			元肥・追肥・土壌改良・葉面散布						
			元肥・追肥・土壌改良・葉面散布						
			元肥・追肥・土壌改良・葉面散布						
			元肥・追肥・土壌改良・葉面散布						
			元肥・追肥・土壌改良・葉面散布						

本シートは、日本GAP協会の会員部会「IT・標準帳票部会」が作成しました。



標準書式「栽培情報」青果物 2013 書式2（実績）　農場名・団体名　記入者:　記入日:　/　/　栽培情報No:

◆栽培基本情報（概要）

標準書式「商品紹介」の添付 □あり □なし	品目	作付年度	産地行政区分	栽培方法	総栽培面積（a）	総予定収量	出荷先（得意先）
	品種（複数可）	作型	慣行・特栽・有機・転換中	栽培期間	収穫期間	出荷期間	栽植株数/10a
				路地・施設			
			慣行・特栽・有機・転換中				

◆生産者情報

農薬、肥料使用計画の管理主体 □個人 □団体	JGAP・エコファーマー	氏名	住所	出荷期間	栽培面積（合計）	圃場枚数	実績収量（合計）
	JGAP・エコファーマー						

◆圃場情報

圃場No.	圃場名	圃場所在地	栽培方法	栽培期間	品種(複数可)	慣行・特栽・有機・転換中	使用農薬成分回数	農薬成分削減割合
			圃場面積	収穫期間	播種日	前作栽培品目	使用化学合成窒素量	化学合成窒素成分削減割合
			実績収量	出荷期間	定植日	前作収穫終了日	土壌分析の有無	放射線量(Sv/h)
			路地・施設			慣行・特栽・有機・転換中		
							有・無	
			路地・施設			慣行・特栽・有機・転換中		
							有・無	
			路地・施設			慣行・特栽・有機・転換中		
							有・無	
						土壌の放射能量検査結果の有無	農産物の放射能量検査結果の有無	
						有・無	有・無	

◆農薬使用実績-種子消毒実績

農薬使用責任者	ドリフト対策

	農薬成分名	希釈倍数	使用量	成分カウント
種苗				

	使用日	使用圃場No.(複数可)	農薬登録No.	農薬成分名	希釈倍数	使用量	成分カウント
本圃							

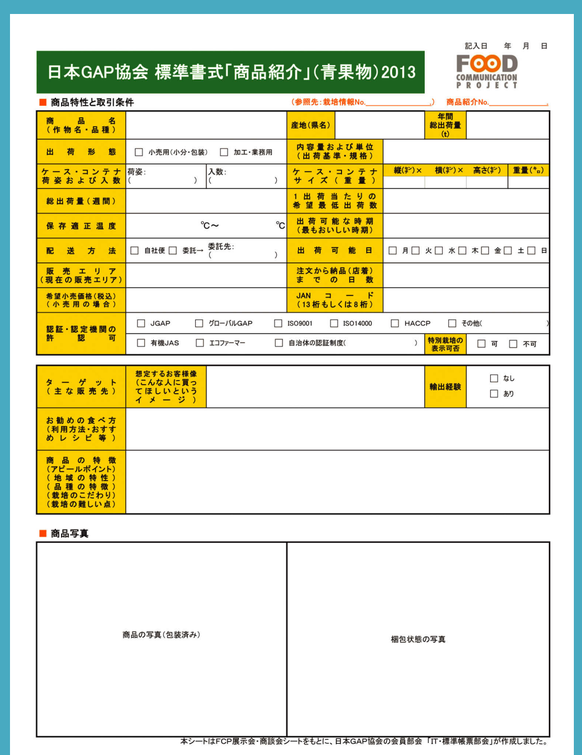
◆肥料使用実績

施肥責任者

使用日	使用圃場No.(複数可)	製造者名	肥料名	使用量(／10a)	化学合成窒素量(／10a)

本シートは、日本GAP協会の会員部会「IT・標準帳票部会」が作成しました。

標準書式「商品紹介」青果物2013



記入日　年　月　日

日本GAP協会 標準書式「商品紹介」（青果物）2013

FOOD COMMUNICATION PROJECT

■ 商品特性と取引条件　（参照先：栽培情報No.＿＿＿＿＿＿）　商品紹介No.＿＿＿＿＿＿

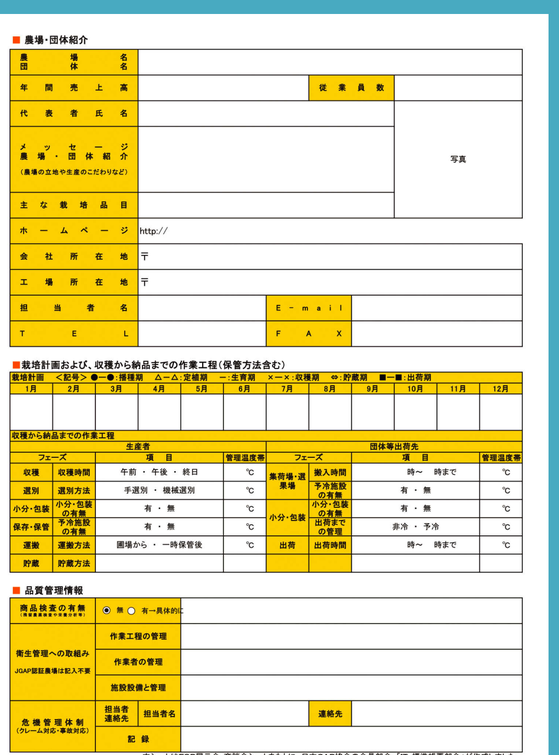
商品名（作物名・品種）		産地(県名)		年間総出荷量(t)	
出荷形態	□小売用(小分・包装) □加工・業務用	内容量および単位（出荷基準・規格）			
ケース・コンテナ荷姿および入数	荷姿:（　）	入数:（　）	ケース・コンテナサイズ（重量）	縦(㎝)×	横(㎝)× 高さ(㎝)	重量(㎏)
総出荷量（週間）			1出荷当たりの希望最低出荷数			
保存適正温度	℃～　℃		出荷可能な時期（最もおいしい時期）			
配送方法	□自社便 □委託→ 委託先:（　）		出荷可能日	□月 □火 □水 □木 □金 □土 □日		
販売エリア（現在の販売エリア）			注文から納品（店着）までの日数			
希望小売価格（税込）（小売用の場合）			JANコード（13桁もしくは8桁）			
認証・認定機関の許認可	□JGAP □グローバルGAP □ISO9001 □ISO14000 □HACCP □その他(　)					
	□有機JAS □エコファーマー □自治体の認証制度(　)		特別栽培の表示可否	□可 □不可		

ターゲット（主な販売先）	設定するお客様像（こんなに買ってほしいというイメージ）		輸出経験	□なし □あり
お勧めの食べ方（利用方法・おすすめレシピ等）				
商品の特徴（アピールポイント）（地域の特性）（品種の特徴）（栽培のこだわり）（栽培の難しい点）				

■ 商品写真

商品の写真（包装済み）	箱包状態の写真

本シートはFCP展示会・商談会シートをもとに、日本GAP協会の会員部会「IT・標準帳票部会」が作成しました。



■ 農場・団体紹介

農場・団体名			
年間売上高		従業員数	
代表者氏名			
メッセージ農場・団体紹介（農場の立地や生産のこだわりなど）			写真
主な栽培品目			
ホームページ	http://		
会社所在地	〒		
工場所在地	〒		
担当者名		E-mail	
TEL		FAX	

■ 栽培計画および、収穫から納品までの作業工程（保管方法含む）

栽培計画　＜記号＞ ●―●：播種期　△―△：定植期　―：生育期　×―×：収穫期　⇔：貯蔵期　■―■：出荷期

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月

収穫から納品までの作業工程

生産者				団体等出荷先			
フェーズ	項目		管理温度帯	フェーズ	項目		管理温度帯
収穫	収穫時間	午前 ・ 午後 ・ 終日	℃	集荷場・選果場	搬入時間	時～　時まで	℃
選別	選別方法	手選別 ・ 機械選別	℃		予冷施設の有無	有 ・ 無	℃
小分・包装	小分・包装の有無	有 ・ 無	℃	小分・包装	小分・包装の有無	有 ・ 無	℃
保存・保管	予冷施設の有無	有 ・ 無	℃		出荷までの管理	非冷 ・ 予冷	℃
運搬	運搬方法	圃場から ・ 一時保管後	℃	出荷	出荷時間	時～　時まで	℃
貯蔵	貯蔵方法						

■ 品質管理情報

商品検査の有無（有の場合具体的に記入）	●無 ○有→具体的に			
衛生管理への取組み（JGAP認証農場は記入不要）	作業工程の管理			
	作業者の管理			
	施設設備と管理			
危機管理体制（クレーム対応・事故対応）	担当者連絡先	担当者名	連絡先	
	記録			

本シートはFCP展示会・商談会シートをもとに、日本GAP協会の会員部会「IT・標準帳票部会」が作成しました。

FOOD COMMUNICATION PROJECT

※標準書式「商品紹介」は、農林水産省「ＦＣＰ展示会・商談会シート」をもとに作成しました。

ＩＴ・標準帳票部会参加企業（順不同）

ＣＧＣ、イトーヨーカ堂、オイシックス、ダイエー、エフティピーエス、和郷園、ＮＥＣ、野村総合研究所、大和コンピューター、アグリコミュニケーションズ、イーサポートリンク、ソリマチ、アグリコンパス、富士通エフサス、富士通北海道システムズ・イースト、アイアグリ、ネポン、バイエルクロップサイエンス、住友化学、サードウェーブ、アースコーポレーション、全国肥料商連合会、全国農業協同組合中央会、共栄火災海上保険